

まちづくり交付金 事後評価シート
中津市上如水・大悟法地区

平成22年3月

大分県中津市

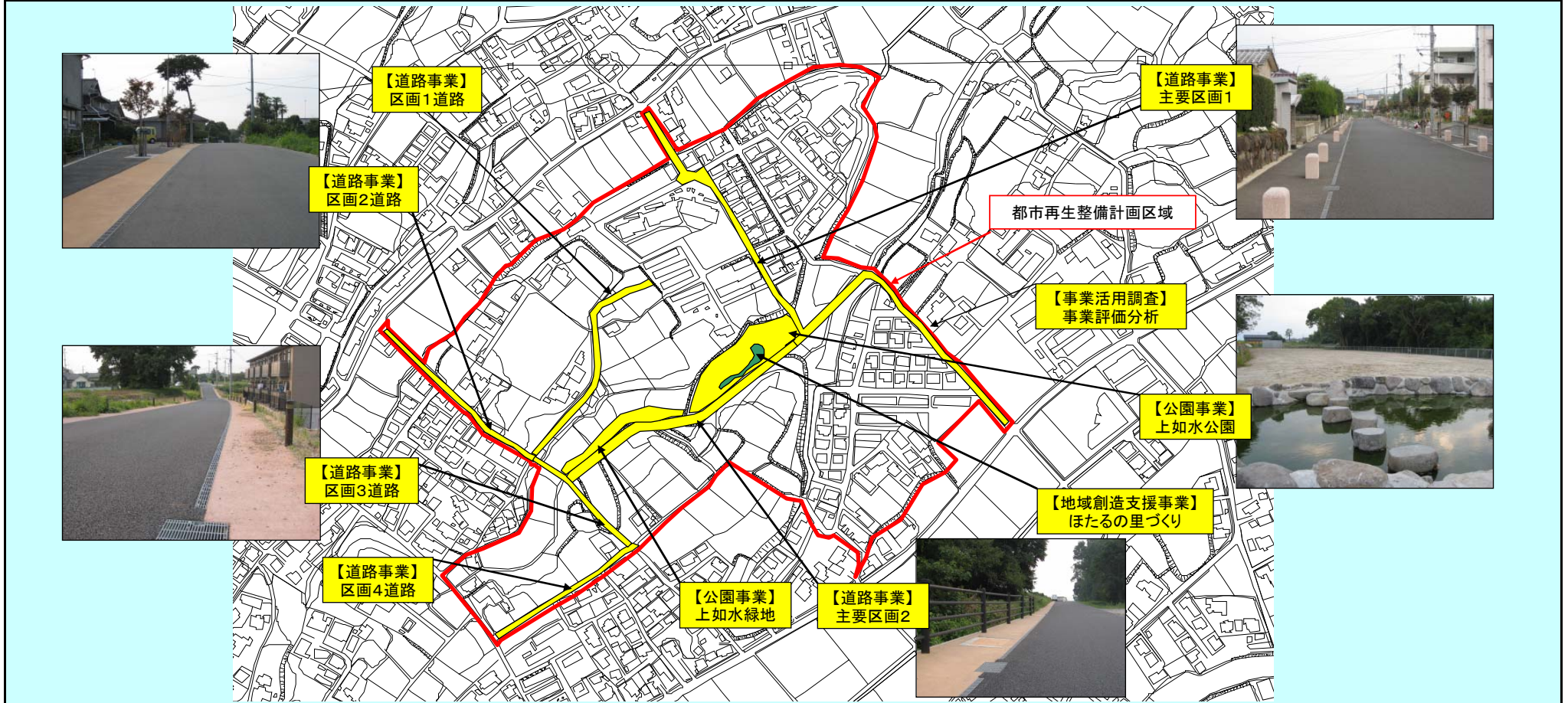
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大分県		市町村名	中津市		地区名	中津市上如水・大悟法地区			面積	16.7ha			
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	266百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路事業(主要区画1、主要区画2、区画1、区画2、区画3、区画4)、公園事業(上如水公園・上如水緑地)										
			提案事業	地域創造支援事業(上如水公園・上如水緑地)										
	当初計画から削除した事業		基幹事業	公園事業(大悟法公園)		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			提案事業	なし		地元協議により、既存の公園で代替でき、緊急性が低下したため平成20年の計画変更により削除した。			事業を中止したが、既存の公園で機能を代替できるため、目標・指標に影響なし。					
	新たに追加した事業		基幹事業	なし										
			提案事業	事業活用調査(事業効果分析に関する調査)		事業の成果を調査し、今後のまちづくりビジョン、目的、課題を検討する。			影響なし					
交付期間の変更		当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-							
		変更	-											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	景観向上と生活道路のバリアフリー	%	12	H15	60	H21	モニタリング	評価値	60	○	あり	歩道のセミフラット化によるバリアフリーと景観に配慮した道路整備により、住む人にやさしく環境に心くばりされた生活道路のネットワークが形成され、目標を達成した。	
	指標2	居住人口の増加	人	746	H15	785	H21			837	○	あり	安全で快適な生活基盤の整備により転入者が増加し目標を達成することができた。	平成22年4月
	指標3											あり		
	指標4											あり		
	指標5											あり		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	地区内の新築戸数	戸	0	H15				35			自然豊かで暮らしやすい住宅地としての魅力が向上し目標を達成することができた。	平成22年4月	
	その他の数値指標2													
	その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	安全で快適な道路や緑豊かな公園が整備されたことにより、散歩やジョギングを楽しむ人が増えている。整備された公園でホテル観賞が行われるなど、自然が身近に感じられる生活環境が形成されている。													
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等			
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

中津市上如水・大悟法地区(大分県中津市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
基本方針・・・公営住宅を核とした、緑の田園風景の継承を目指したまちづくりを創造 まちづくりの方向性 1. 緑豊かな潤いと落ち着きのある、緑の田園中低層住宅地の形成 2. 住む人にやさしい環境に心くばりされた安全で快適な街 3. 住む人が環境に誘発され、ライフスタイルの充実やコミュニティーライフの充実が図られる街	景観向上と生活道路のバリアフリー	単位:人/年 12 H15	60	H21 60
	居住人口の増加	単位:人/年 746 H15	785	H21 837
		単位: H		H
		単位: H		H
		単位: H		H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 公園・緑地の整備の中で、起伏のある地形を活かした緑の田園中層住宅地が形成された。 区画道路の整備により、住む人にやさしい段差解消された歩道のネットワークが形成された。 公園の整備に併せた水路の整備により、排水路の改善が図られたが、未整備水路の解消が求められている。 公園・緑地の整備や景観に配慮した道路整備により、緑と景観を活かした街づくりが行われている。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 中津市公共施設アダプトプログラムを活用するなど、地域が主体となった公園の適正な維持管理を進める。 生活排水施設の機能充実により、快適な住環境を形成する。